

さんかひ
参加費
むりょう
無料

れいわ ねん
令和6年

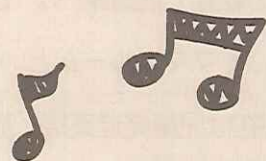
2月17日(土)

うけつけかいし
12:30 ~ 受付開始 13:00 スタート

かいじょう
会場

うさぶんがかいかん たい
宇佐文化会館 (ウサノピア) 大ホール

だい かい
第14回



う さ
宇佐
ともいに生きる
ち いききょうせい しゃかい
地域共生社会をめざす
し みる しゅう かい
市民集会





う さ し みん しゅうかい
宇佐市民集会とは

しょうがいのある人や、その家族の人たちが、地域であたりまえの暮らしを実現すること、あわせて市民だれもが安心して暮らせる地域づくりを目指し「ともに生きる」ことの共生社会について考えることが目的です。

プログラム

- 12:30 **受付開始**
- 13:00 **開会式**
- 13:20 **実践体験発表**
 「今までの道のりとアビリンピックの受賞について」 近藤 あかり
 「障がいと私」 安藤 博子
- 14:10 「ともに生きる」活動報告
- 14:25 **休憩**
- 14:40 **講演 齊藤 麗子 様**
- 16:10 **閉会式**

個別申し込み

定員：2組（1組5名以内）
 対象者：子どももしくは大ホールの席で聞くことが難しい方とその家族
 ※定員以上の申し込みがあった場合は抽選とさせていただきます。
 利用を希望される方は1/31（水）までに下記問合せ先までお申し込み下さい。

主催：宇佐市自立支援協議会



こう えん
講演

じ へいしやう どう じ しゃ わたし つた
自閉症スペクトラム当事者の私が伝えたいこと
 きやうせい しゃかい
～共生社会へむけて～

こうし
講師プロフィール

23歳の時に、子どもの関係で自分自身が自閉症スペクトラムだとわかる。

夫の転勤で佐賀県へ。その後、自分の経験を
 通してママズルームという活動を立ち上げる
 （現在は児童発達支援、放課後等デイサービス、

保育所等訪問、ピアカウンセリング、

うらら工房などのサービスを展開）。

子どもを育む方々が「安心して子育てできる」と

思えるようなオリジナルペアレント研修の提供や、

今を生きる子ども達が「ここは自分のことを認めてくれる場所」

「生きるための工夫を教えてくれる場所」と思えるような療育を目指して活動している。



一般社団法人 ママズルーム
 代表 齊藤麗子さん

問い合わせ先：宇佐市福祉課障がい者支援係

TEL：0978-27-8214